成人向け
R 18
ADULT ONLY

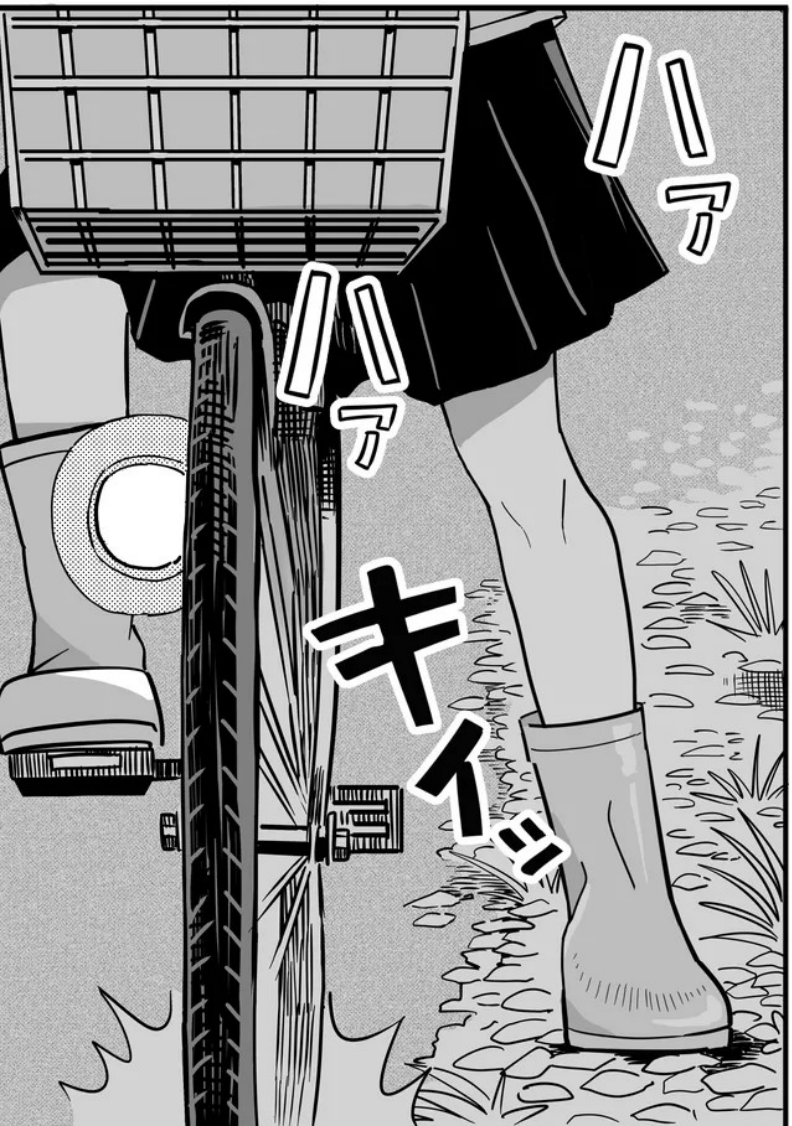


沼田水園

ヒキガエル



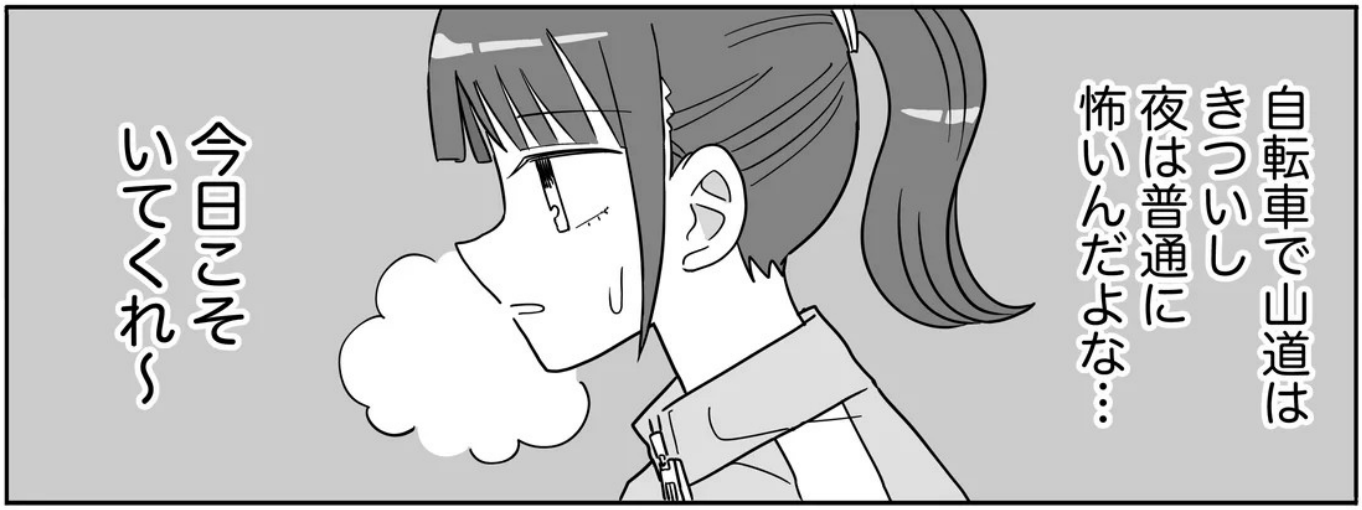

ギコギコ
ハァハァ


ハァハァ
キィ


まだ寒さの残る
三月の半ば
カチッ
私は度々と
この山を
訪れていた


パキッ




自転車で山道はきついし夜は普通に怖いんだよな…
今日こそいてくれ〜


あっ


クォ
クォ
クォ
いたいた！
この季節になると
この山の池では
ヒキガエルの
繁殖が行われるのだ
クォ
クォ
クォ
クォ
やってるねー
盛ってるねー


では早速…
カチッ
NUMA
NUMA
NUMA
ジー
ファサ…


NUMA


NUMA
ああ…
ひんやりした
空気が気持ちいい
クォクォ
クォクォ


去年の春
この山に山菜取り
にきた私は
おしり
冷たい…
偶然ヒキガエルの
産卵に出くわした

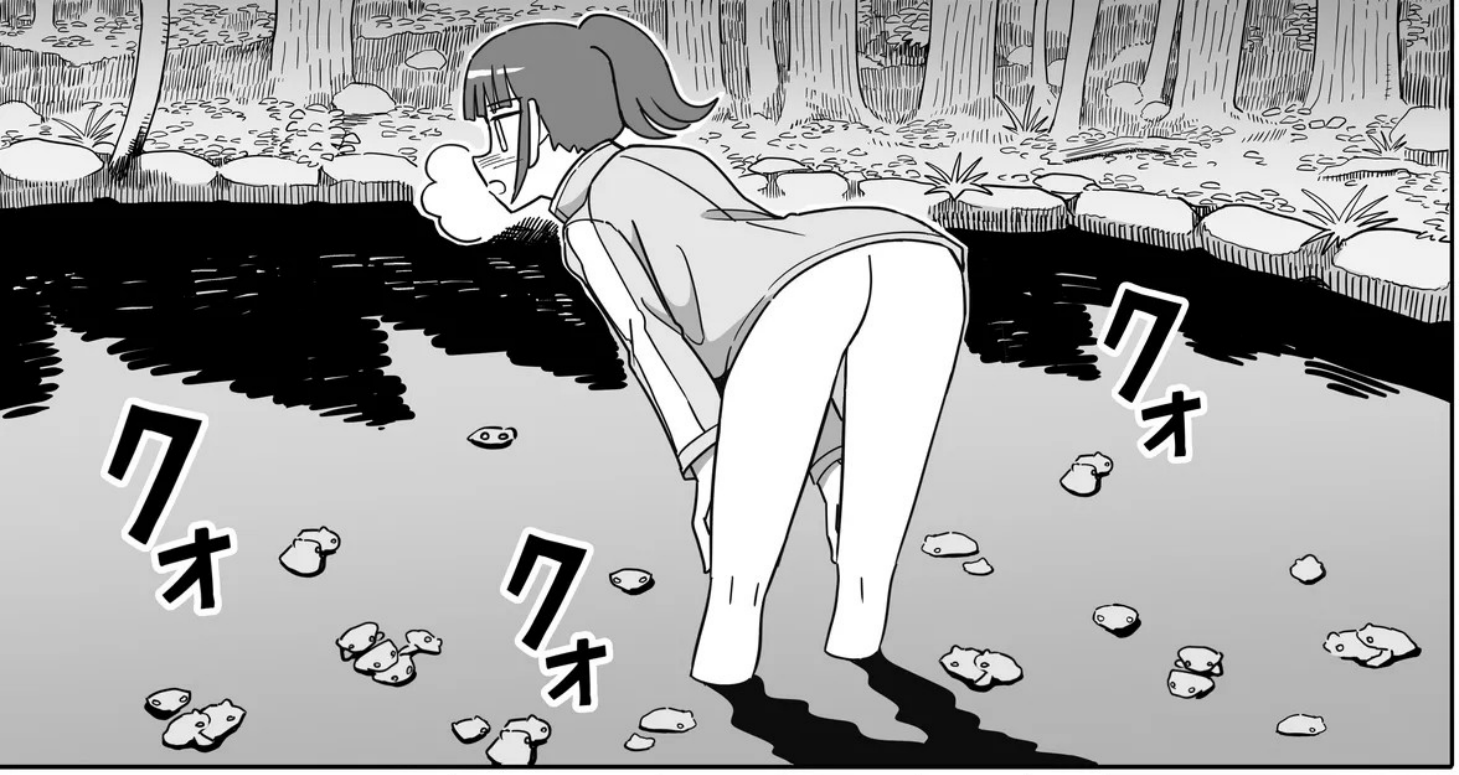

押し合いへし合い
必死で抱きつき
交尾する蛙たち
ハァ
ハァ
それを見ていた私は
急激にムラムラしてきて
その場で夢中でオナニーを
した
クチュ
クチュ
ハァ
ハァ
その時の感覚が
忘れられなくて
またこの時期を
狙って来た
…というわけだ
ちなみに
今回は思い切って
野外露出にも
挑戦している

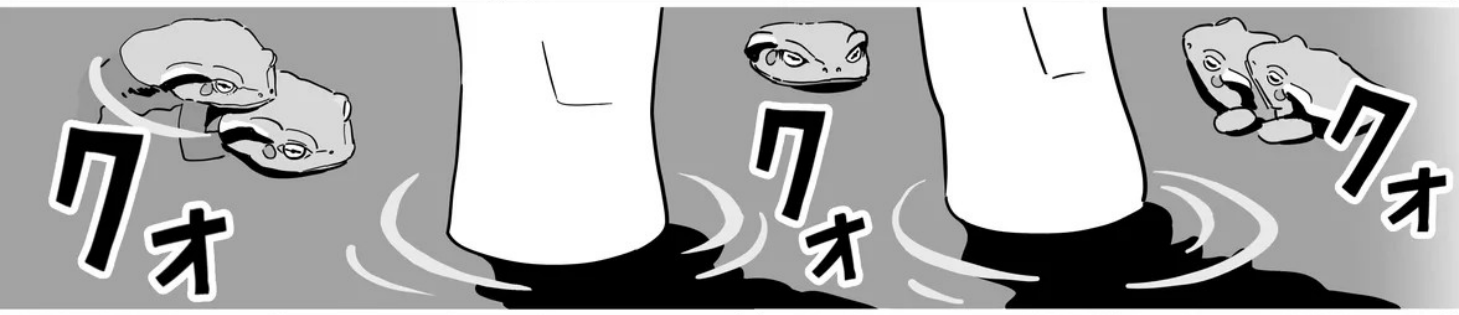




私も混ざりたい…！


ピチョ
ヒャ…
トプ
踏みつぶさないように…


クォ
クォ
クォ


クォ
クォ
クォ

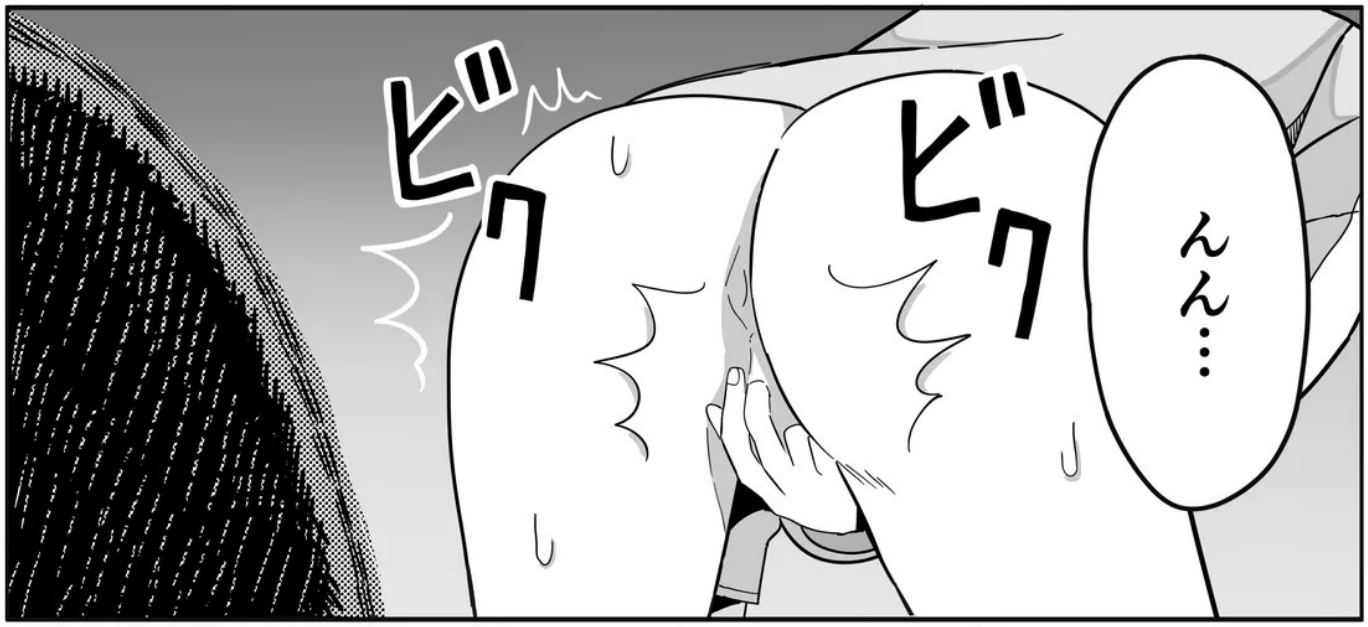

ハァハァ
くんくんに

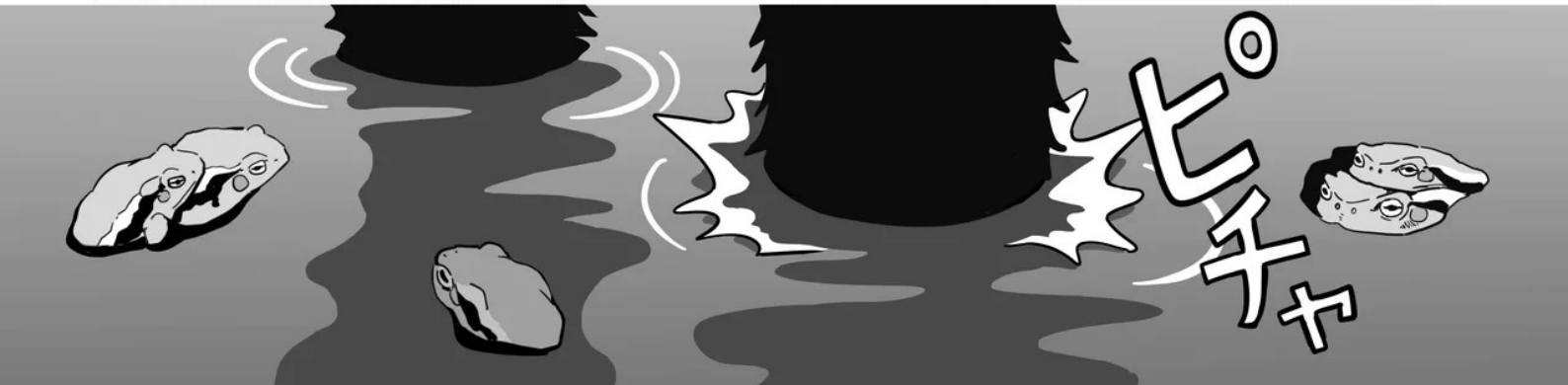

ギュ


ああ…
蛙たちの
無数の目に
私の恥ずかしい
ところが
晒されている…
それでいて彼らには
私の裸なんて全く
無意味で無関心…
コスコス
こんな痴態を晒して
いても咎めたりは
しないのだ…
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ん…


あっ…
フウフウ
クオ
クオ
クオ
クオ


ゴン…


んん…
ビク
ビク


ピチャ

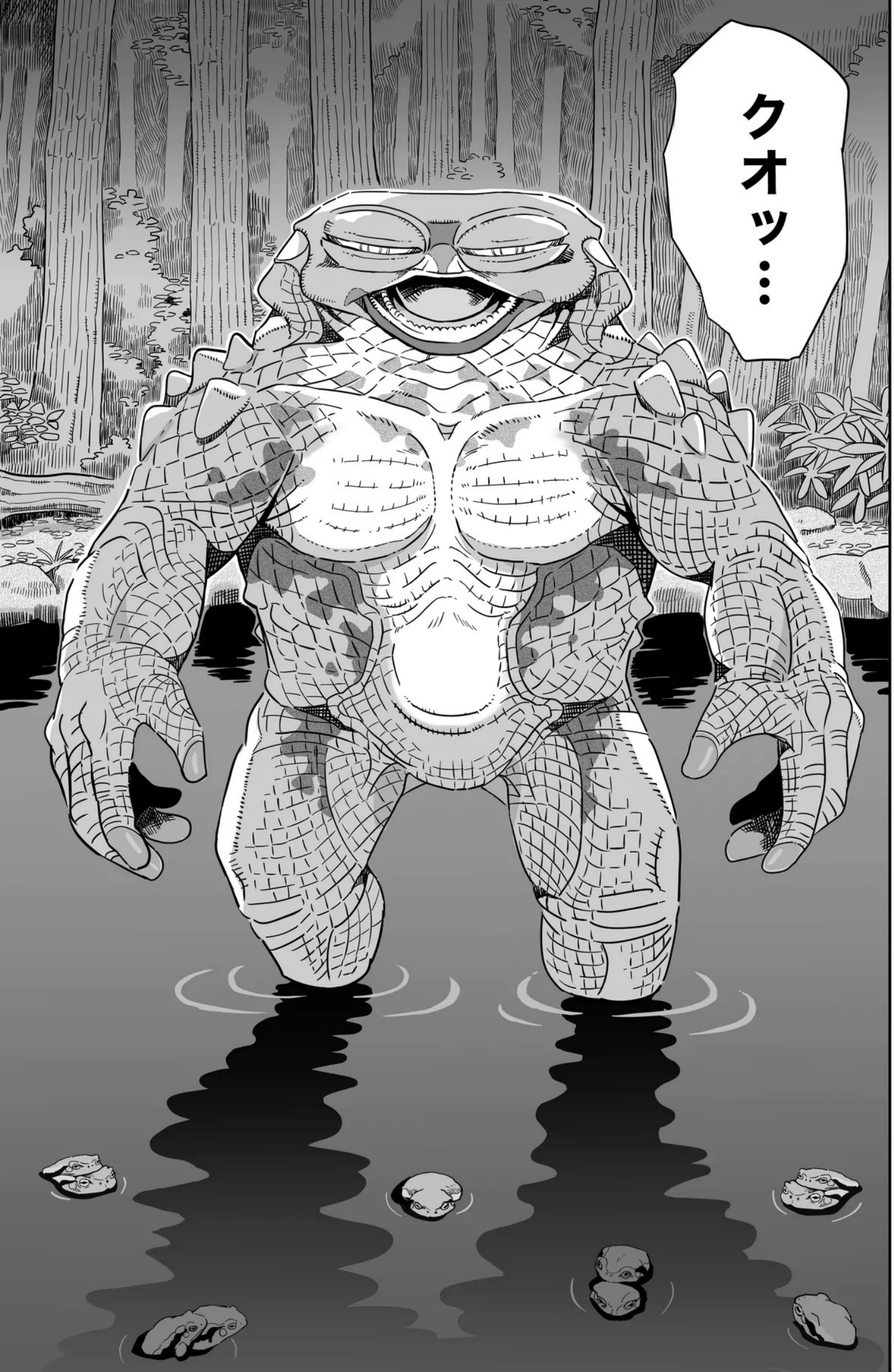

クォ
クォ
クォ
クォ
クォ
クォ
!?

熊…
冬眠明け…
裸…
こんな格好で…
死…

死んだふり…
無意味…
腰が抜けた…
逃げられない…
死…
ジョロロロ…

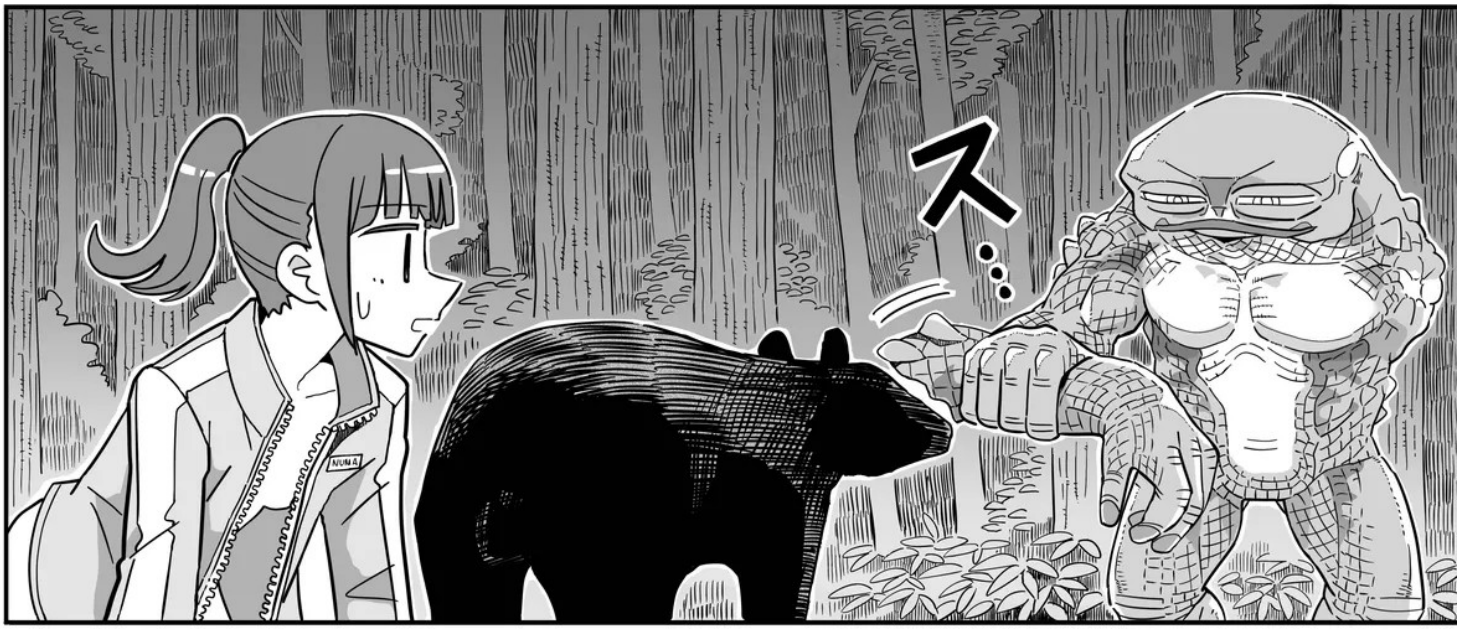
死死死死
死死死死
…死死死
ウォ


チャプン
ビク
！


クオッ…

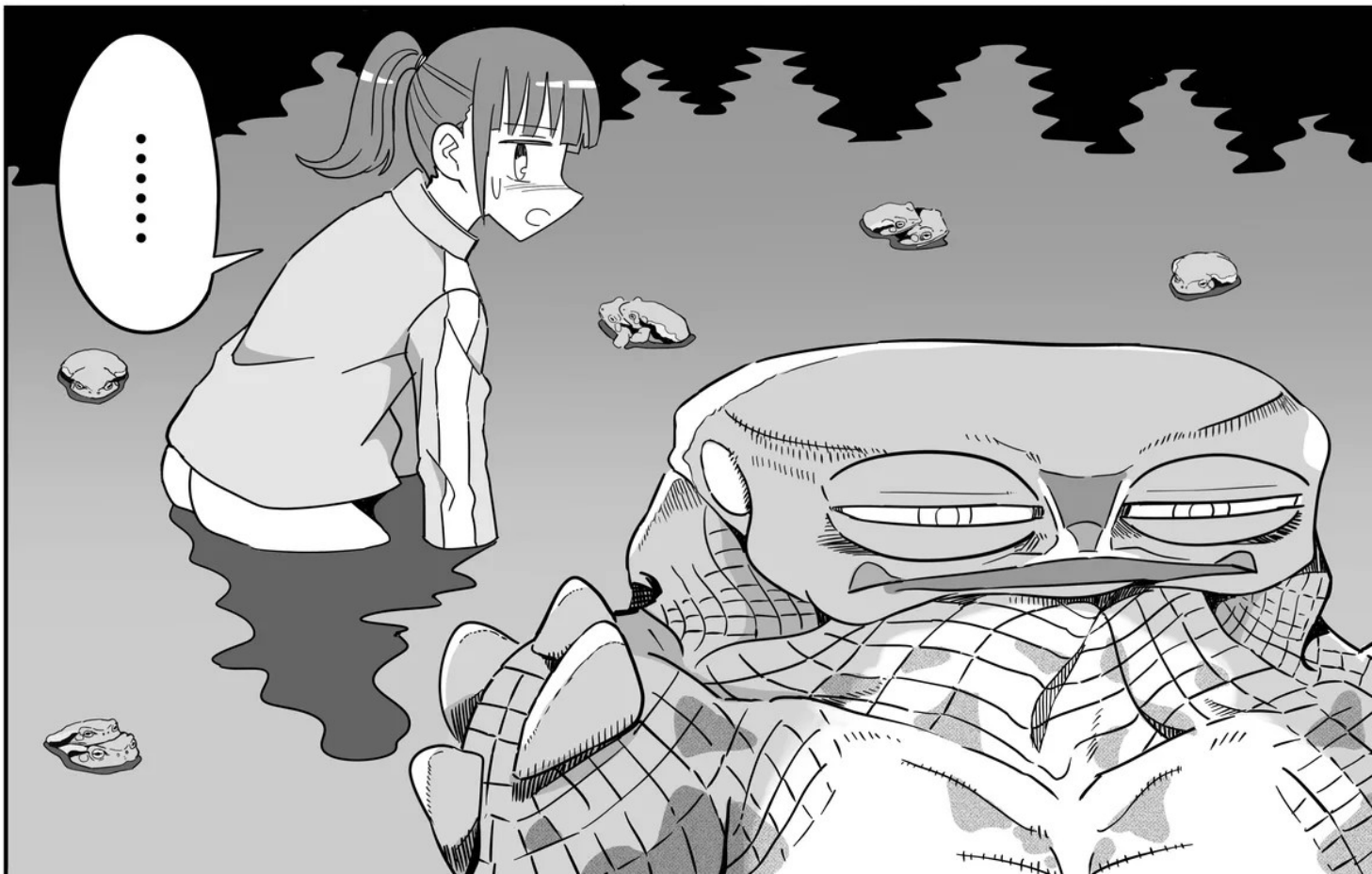

ウウゥ
ば…
化物(ばけもの)!?
クオッ
……
NUMA
くーん…


……
ションボン。。
ギュ
ボキッ
ブチ
ブチ
えぇ!?
ピク
ピク

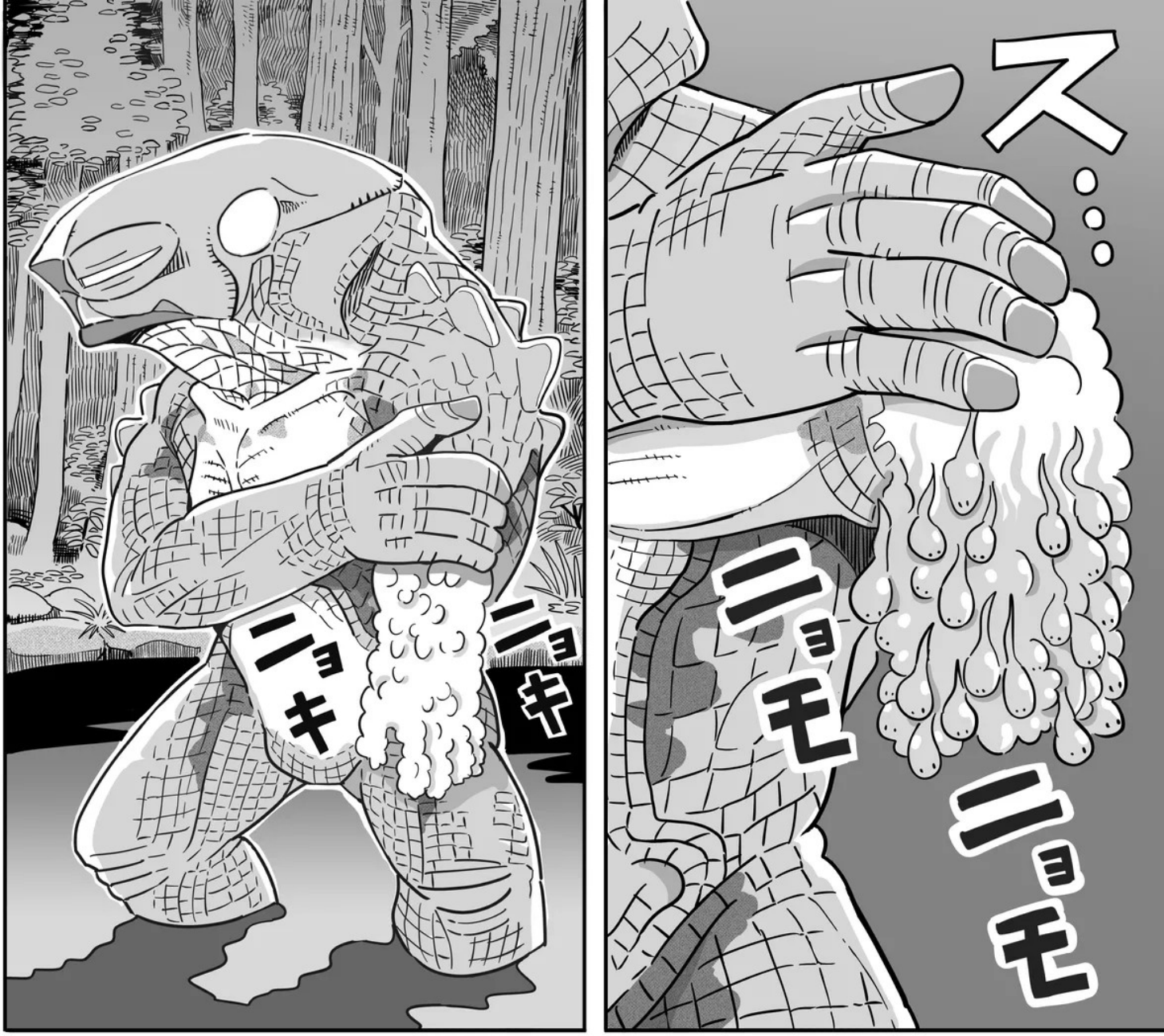

ス…

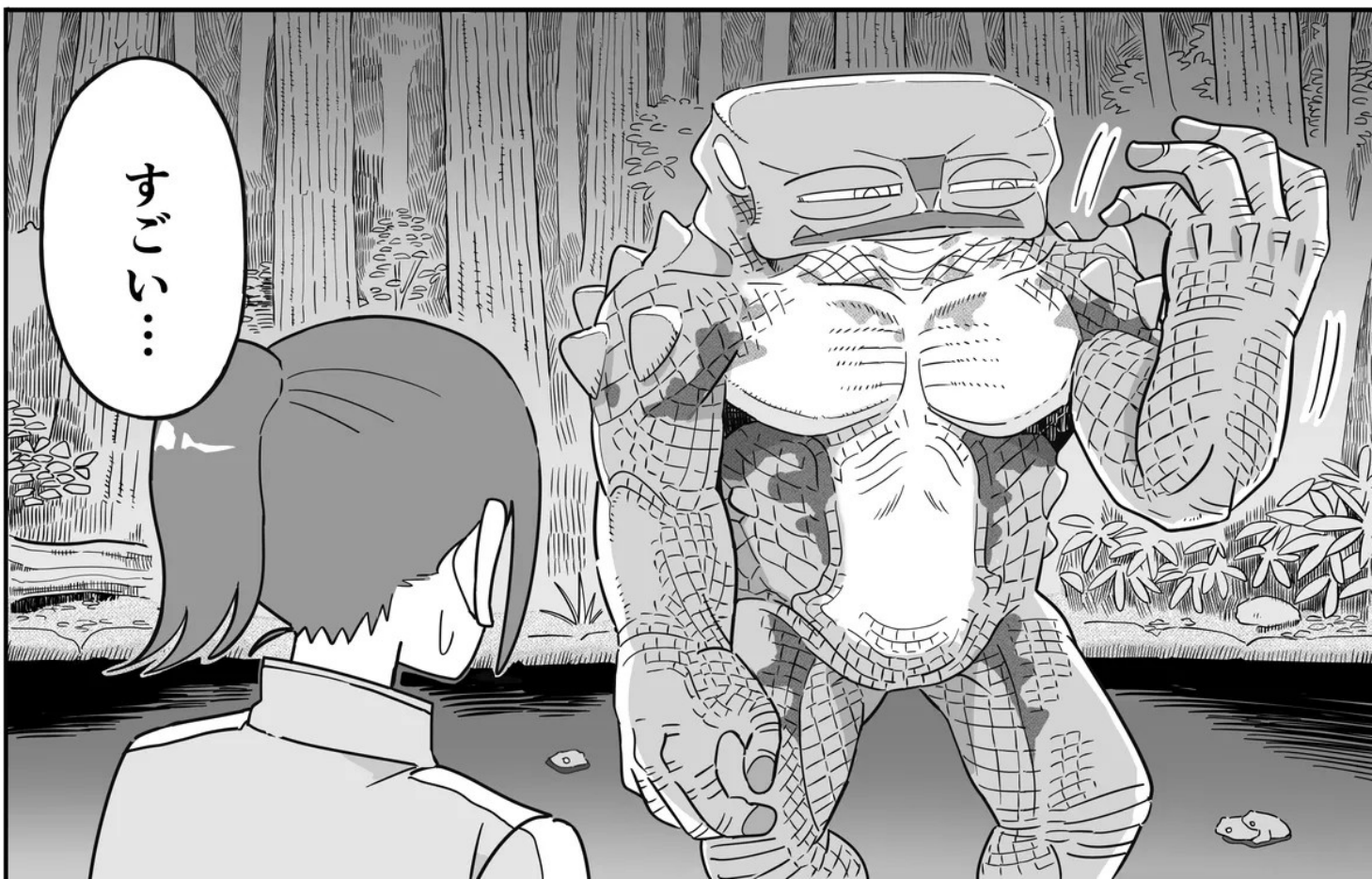

タタタタ

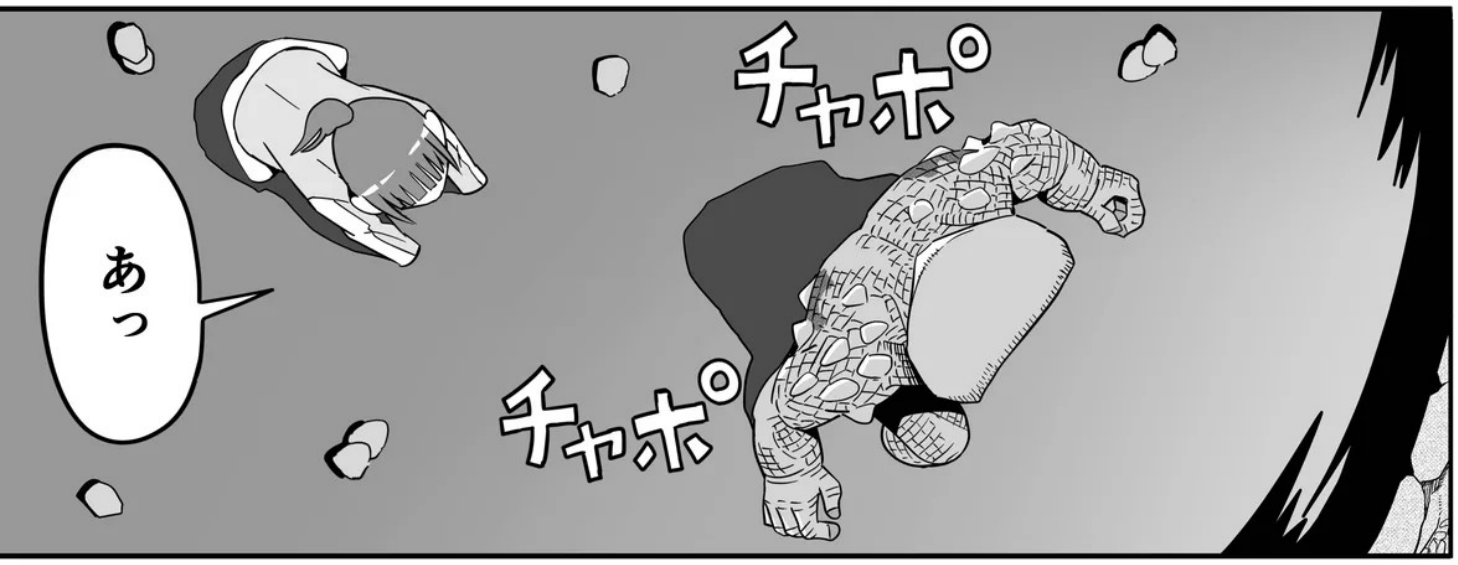

ハム


……


ありがとうございます…
助けて頂き…
くるっ
あっ…
えと…腕大丈夫ですか…？

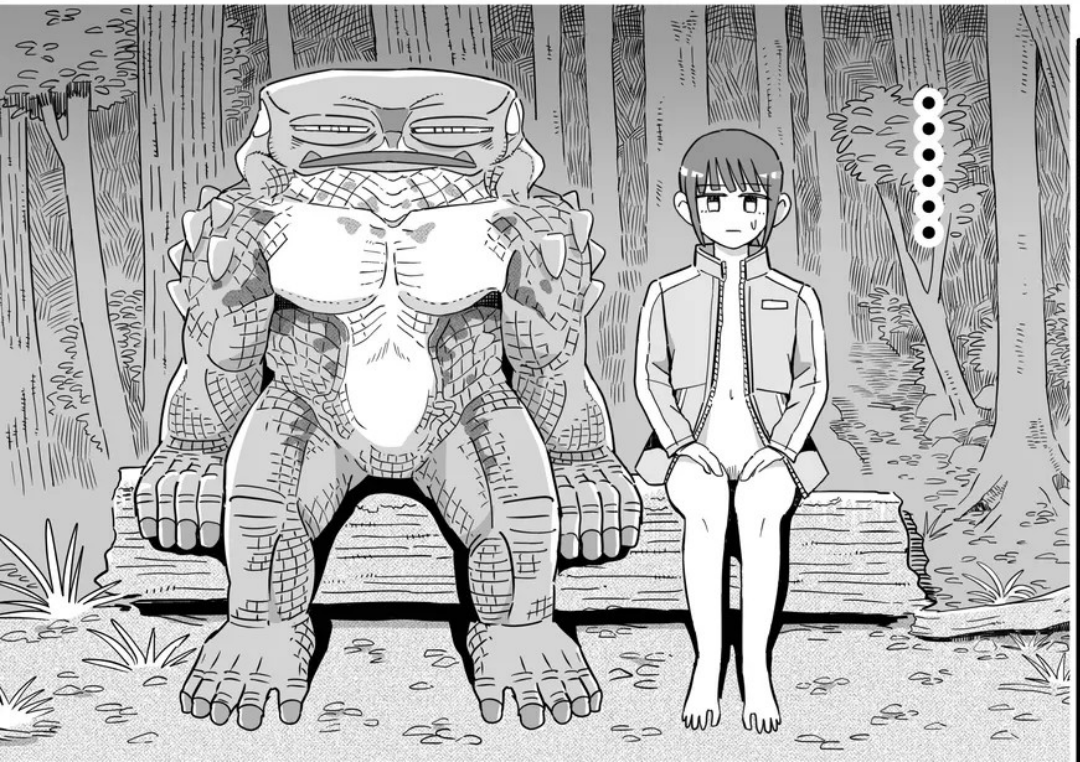

ス…
ニョモ
ニョモ
ニョキ
ニョキ


すごい…


チャポ
チャポ
あっ


待って…

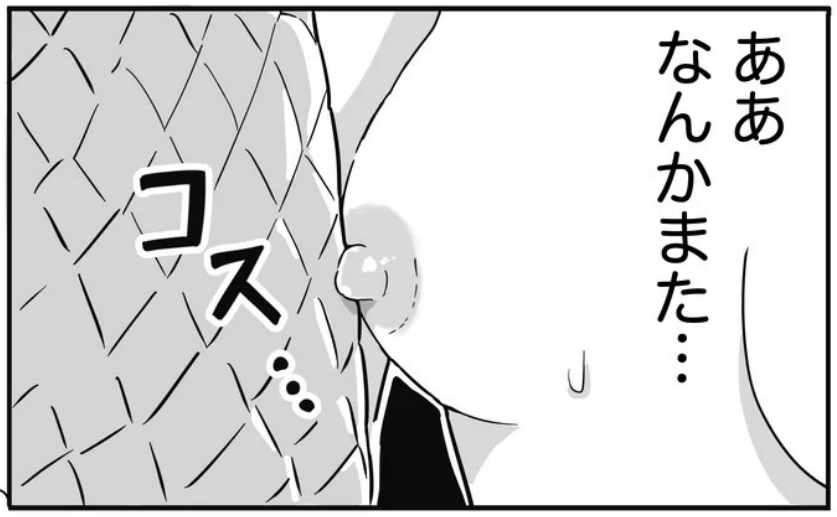

もう少し
一緒に居て
ください…


……


クォ
クォ
クォ


ぬぎ…
クォ
クォ
クォ
クォ
クォ
クォ
クォ


ギュ…
肌…
意外と温か
いんだ…


ああ
なんかまた…
コス…


ハァ
ハァ
ハァ
ハァ

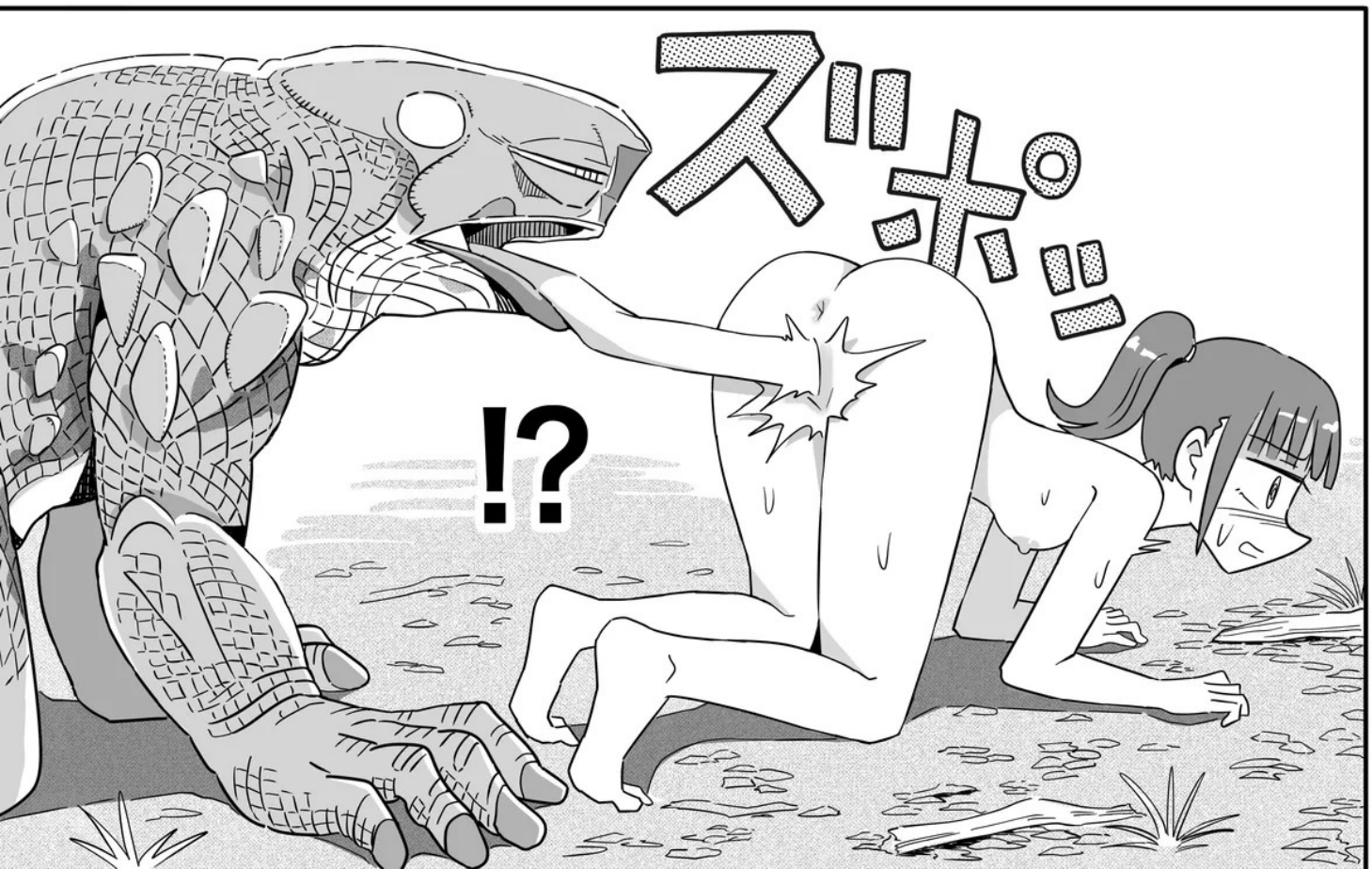

変な気持ちに
なってきた…
レズ…


あの…
よければ私としませんか…
あっ…


しまった…
カエルには
付いて
なかった
…！


私のバカ…
調子にのって
こんな事して…
神様（？）
的な相手に…

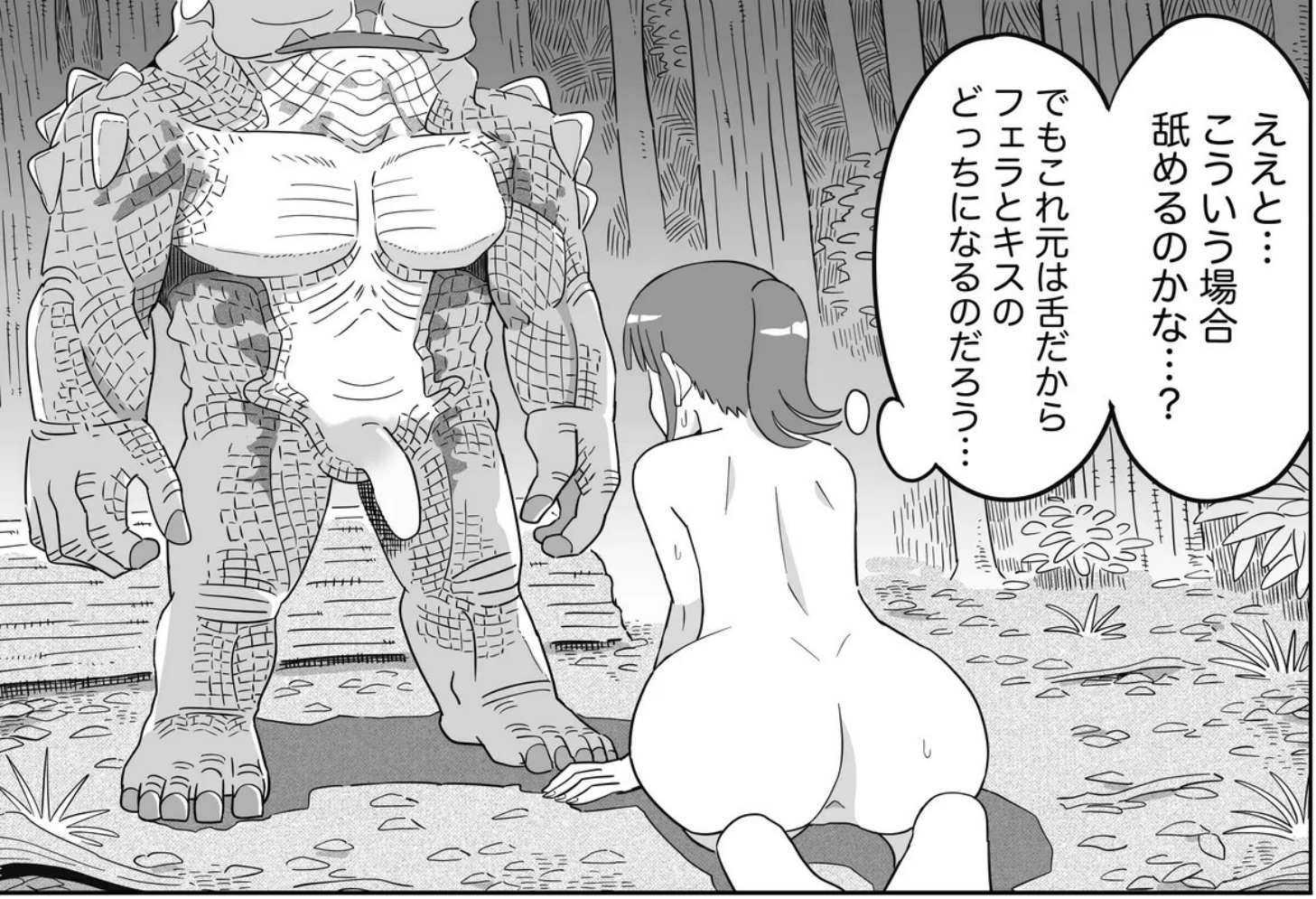

盛りの
ついた雌猿と
思われてるかも
しれない…
ああ
消えたい…

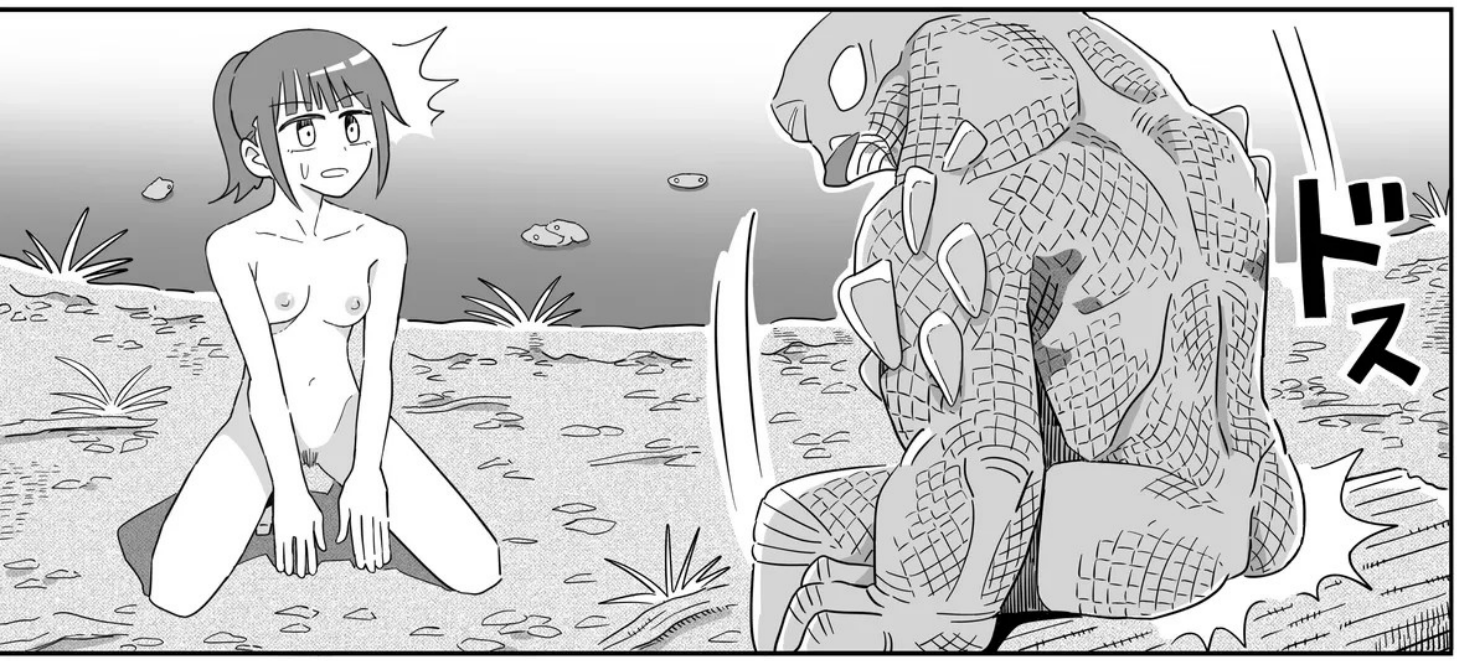

ズポッ
!?

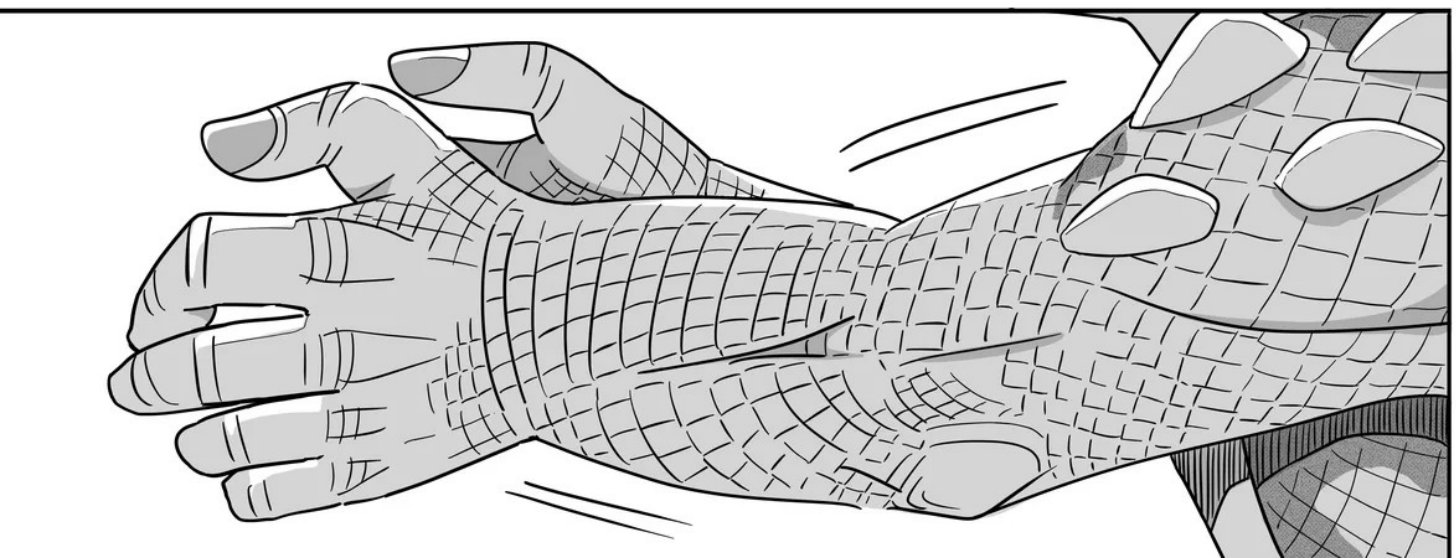

ビク
ビクン
〜〜ッ
あっ
あっ
にゅ
ぷ
んっ…
うにょ
うにょ
んっんっ
んっんっっ
ヌポン
ひぃ〜…


あっ
ありがとう
ございま…
ギュ…
ハァ
ハァ
…って
ちょ…
ブチッ
何やって
るんですか!!
ドクン
ドクン
グイ


生えた…
……

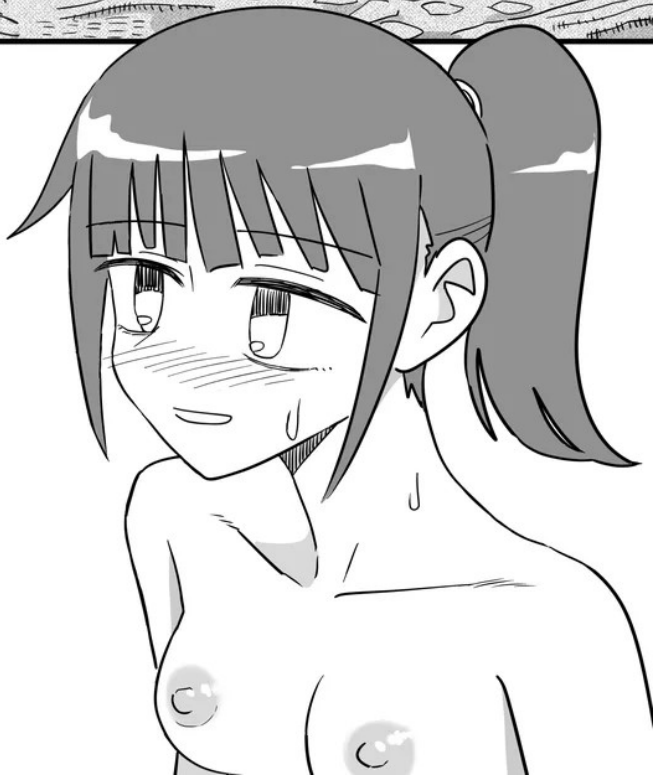

ええと…
こういう場合
舐めるのかな…？
でもこれ元は舌だから
フェラとキスの
どっちになるのだろう…

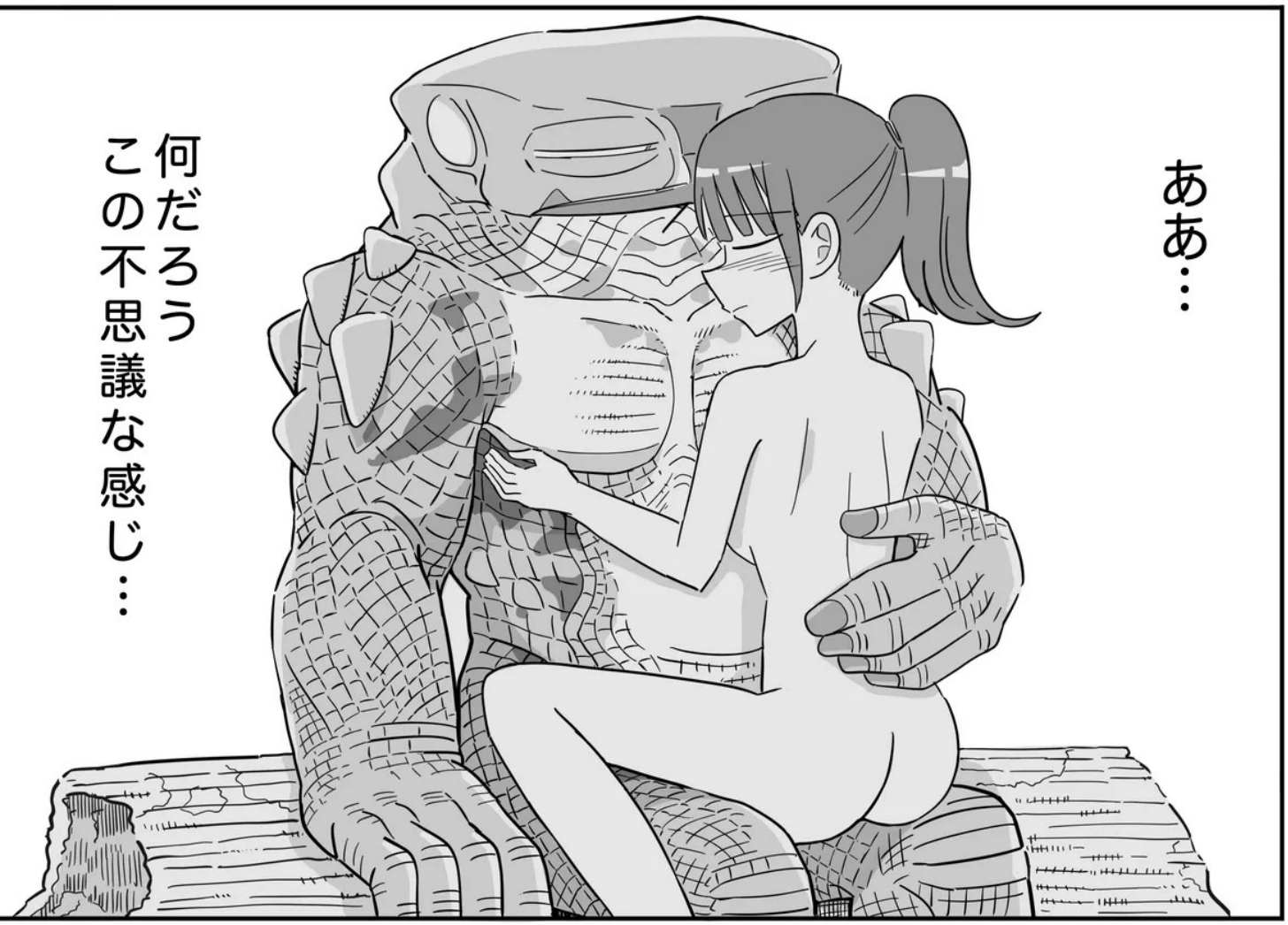

ドス

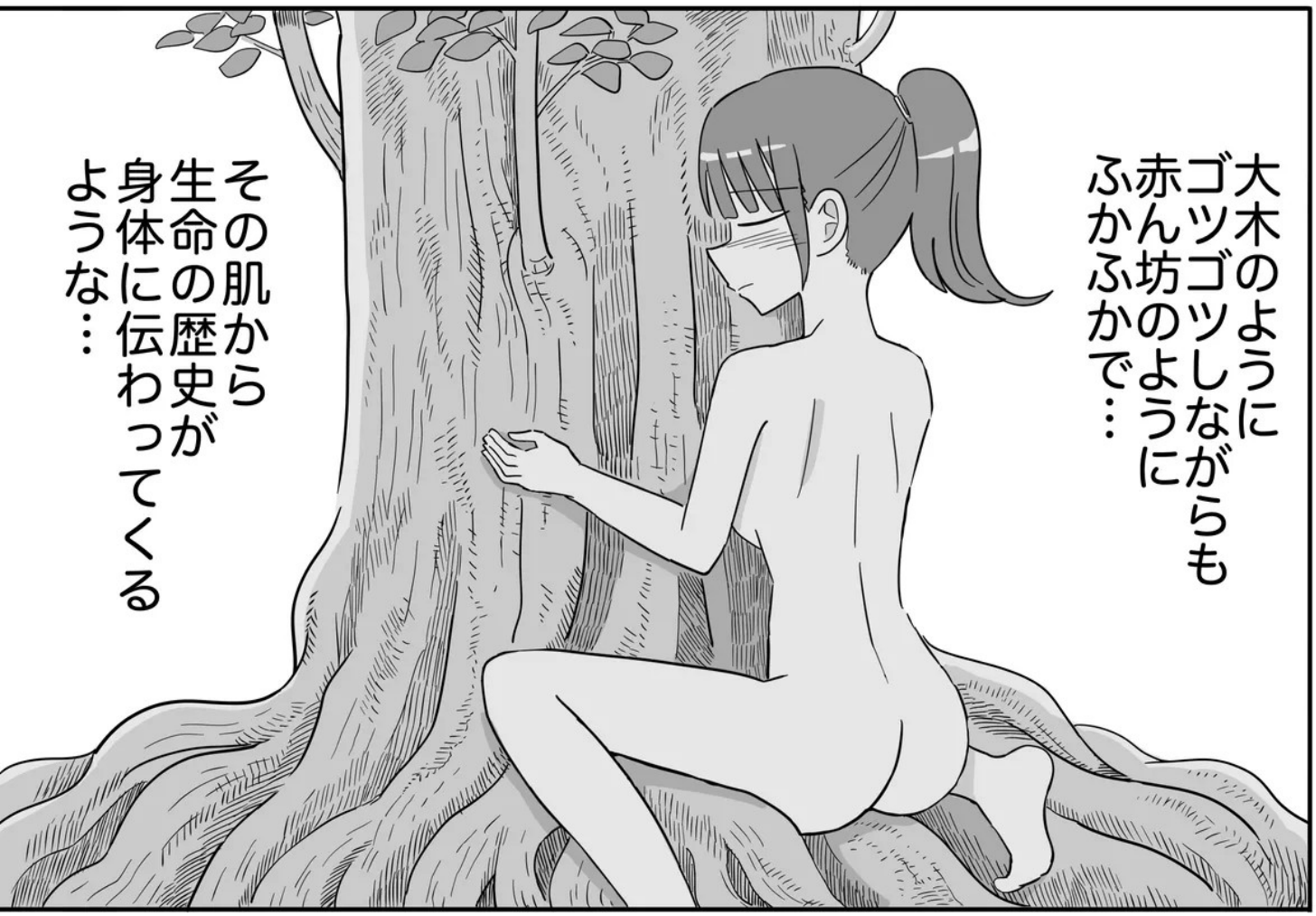


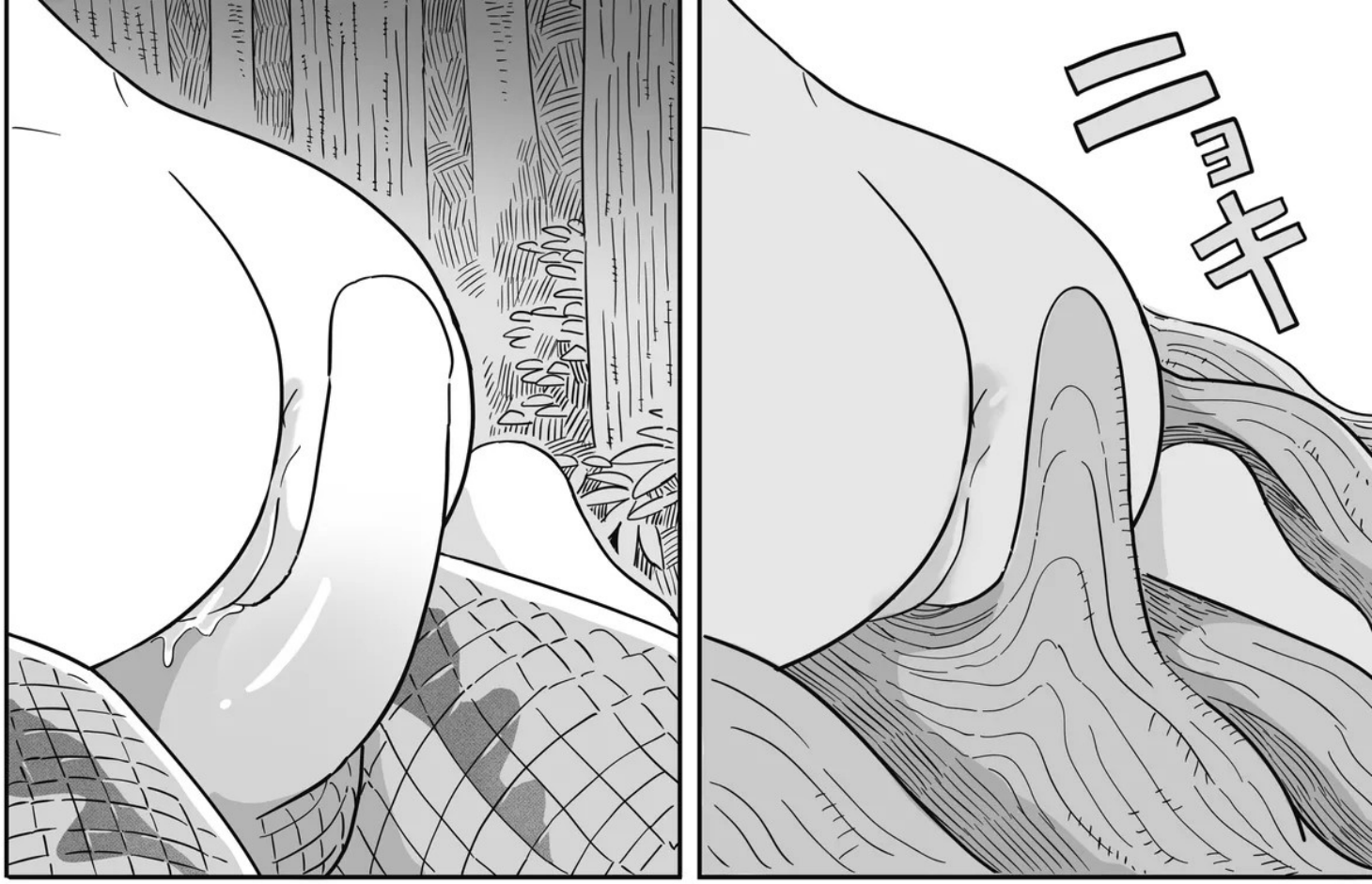



ギュ




ああ…
何だろう
この不思議な感じ…


大木のように
ゴツゴツしながらも
赤ん坊のように
ふかふかで…
その肌から
生命の歴史が
身体に伝わってくる
ような…

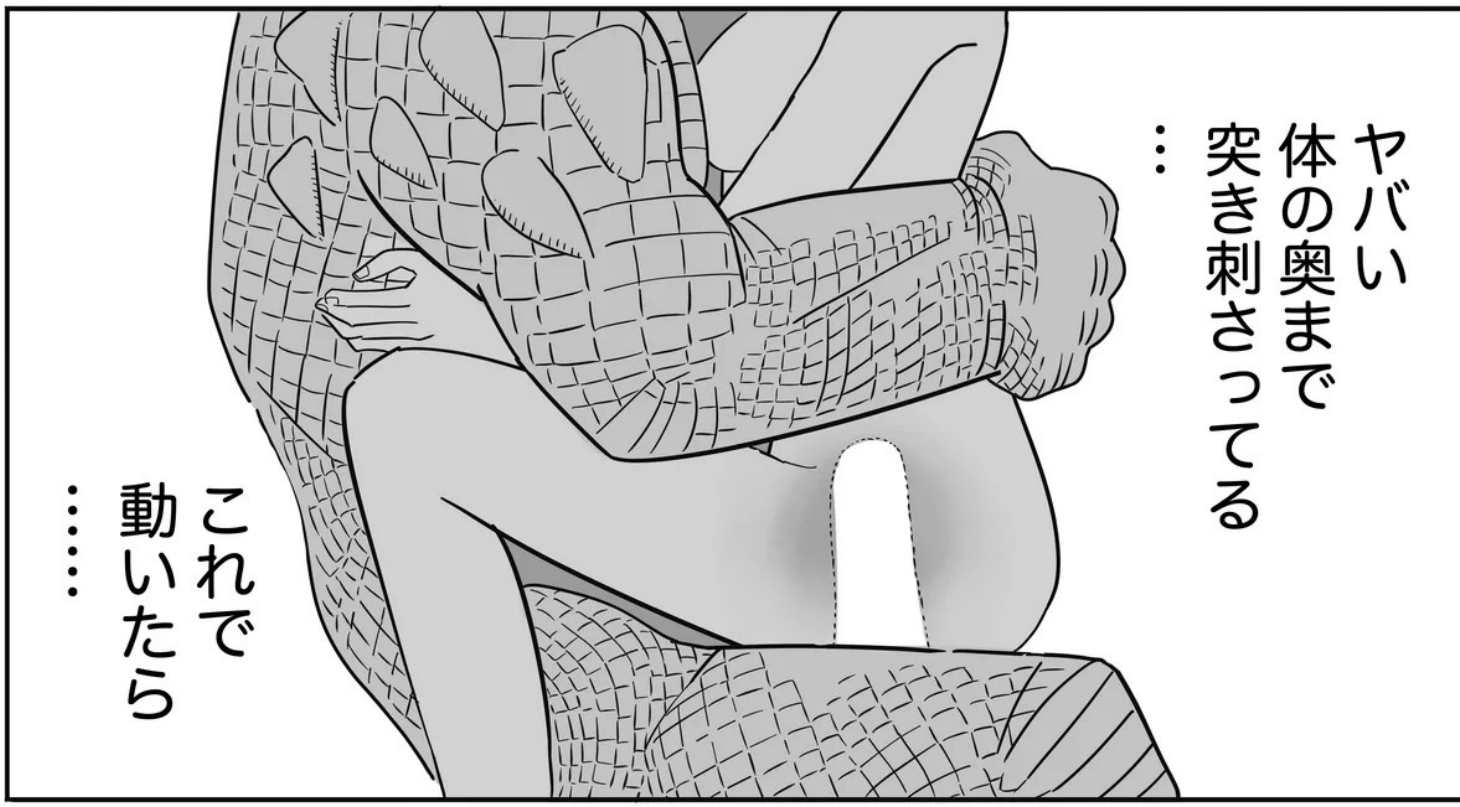

ニョキ

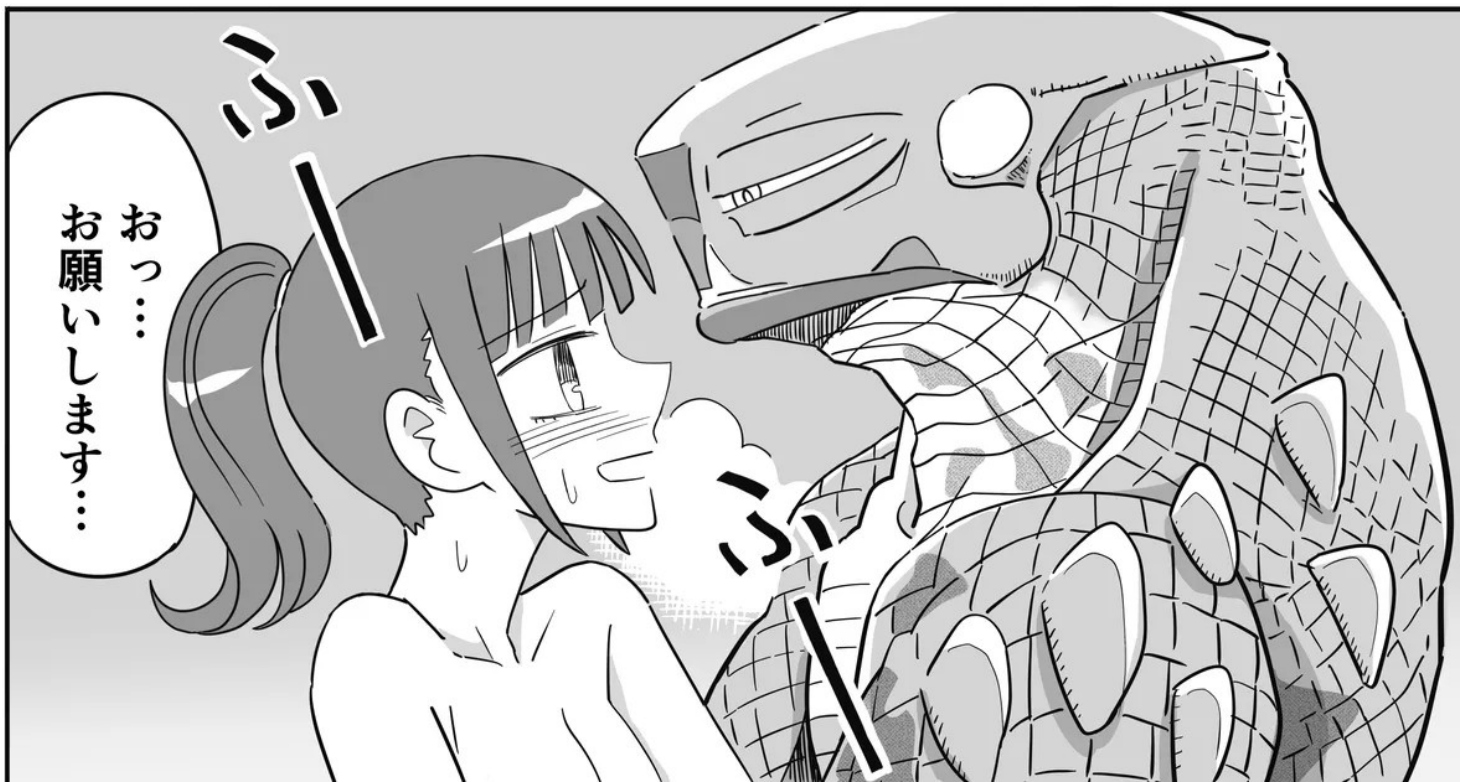

あっ…
ぬる


！
グイ

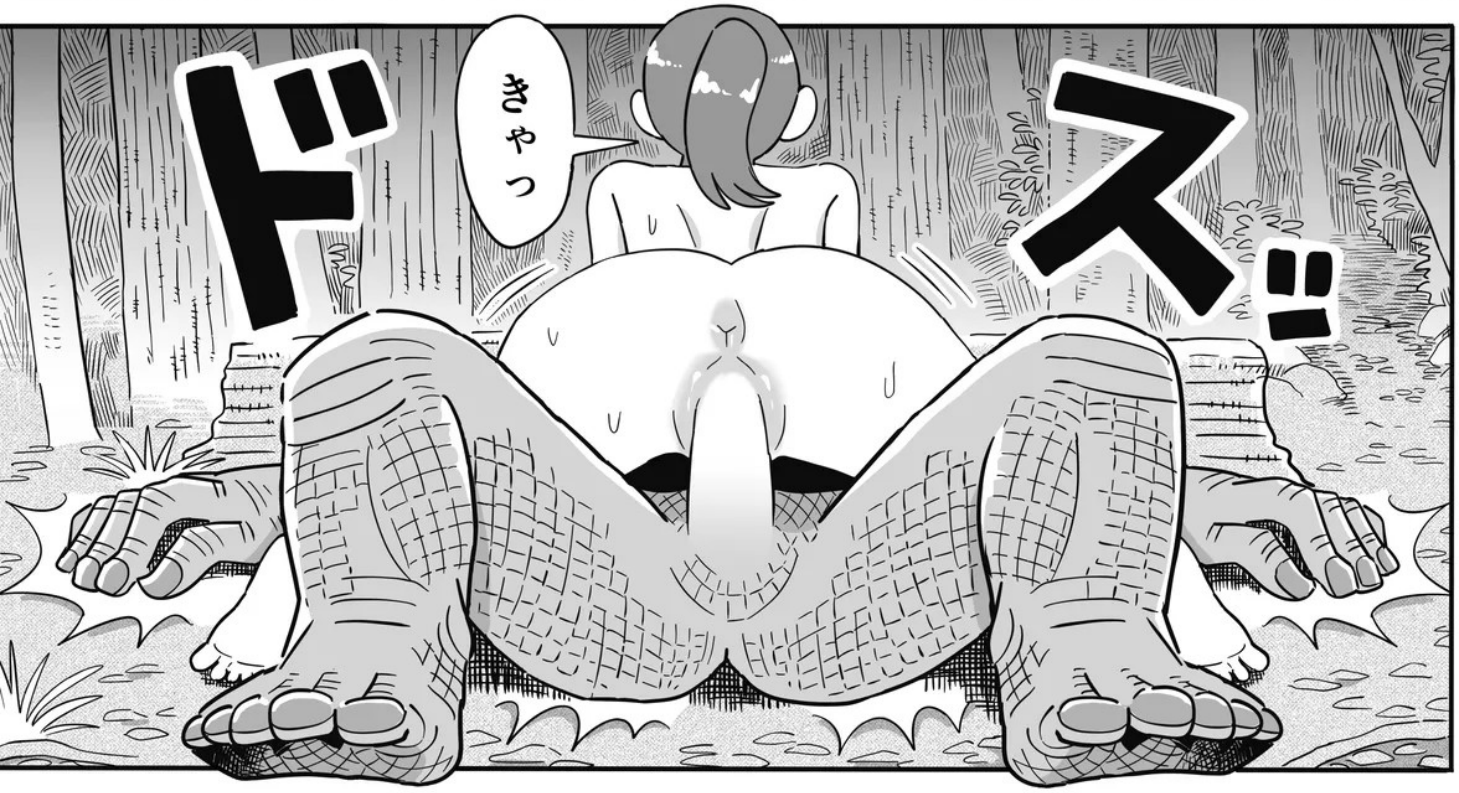

みり
みり
あん
ズン


ふー
ふー


ヤバい
体の奥まで
突き刺さってる
…
これで
動いたら
……


ふー
おっ…
お願いします…
ふー


ズル


ドスッ
きゃっ

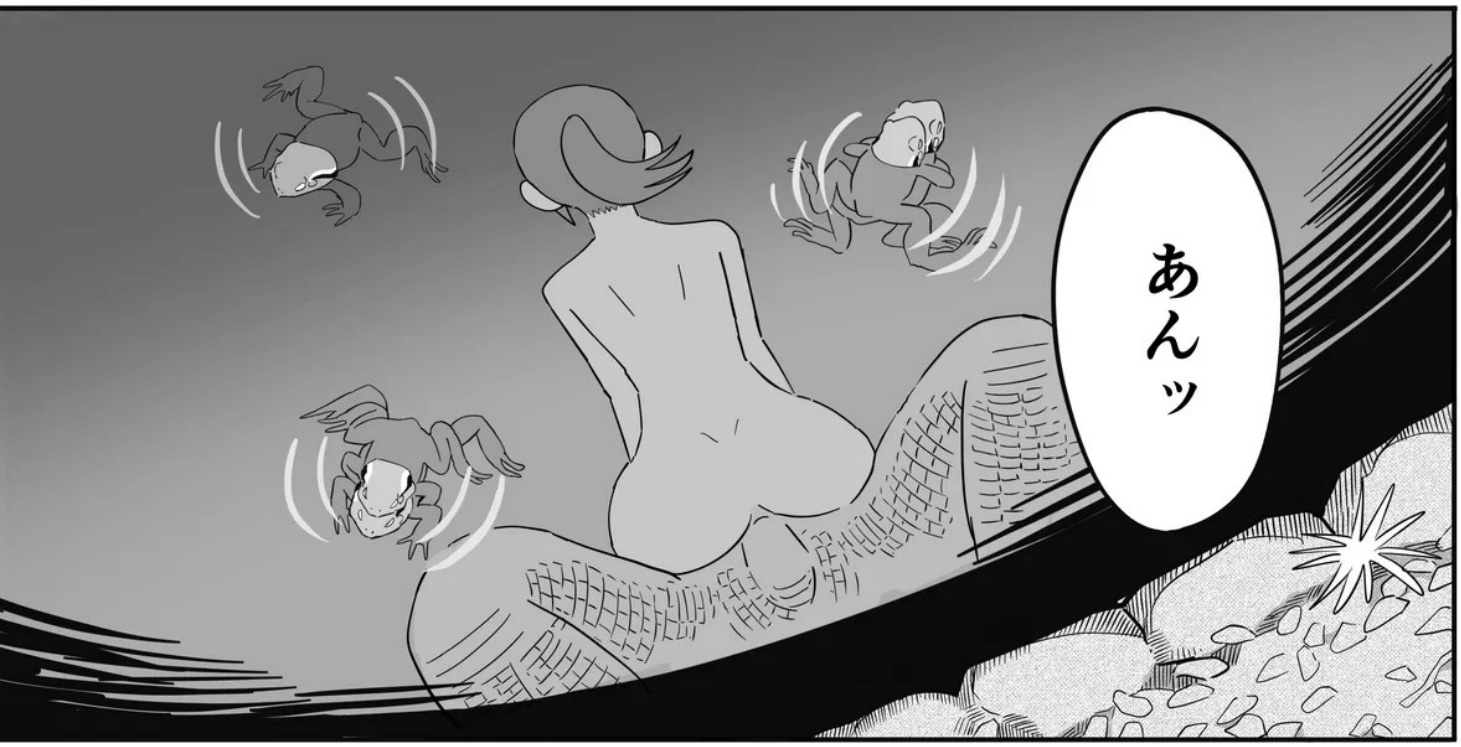

ぬる




あッ
ズン


んッ
んッッ
ヌプ
ヌプ

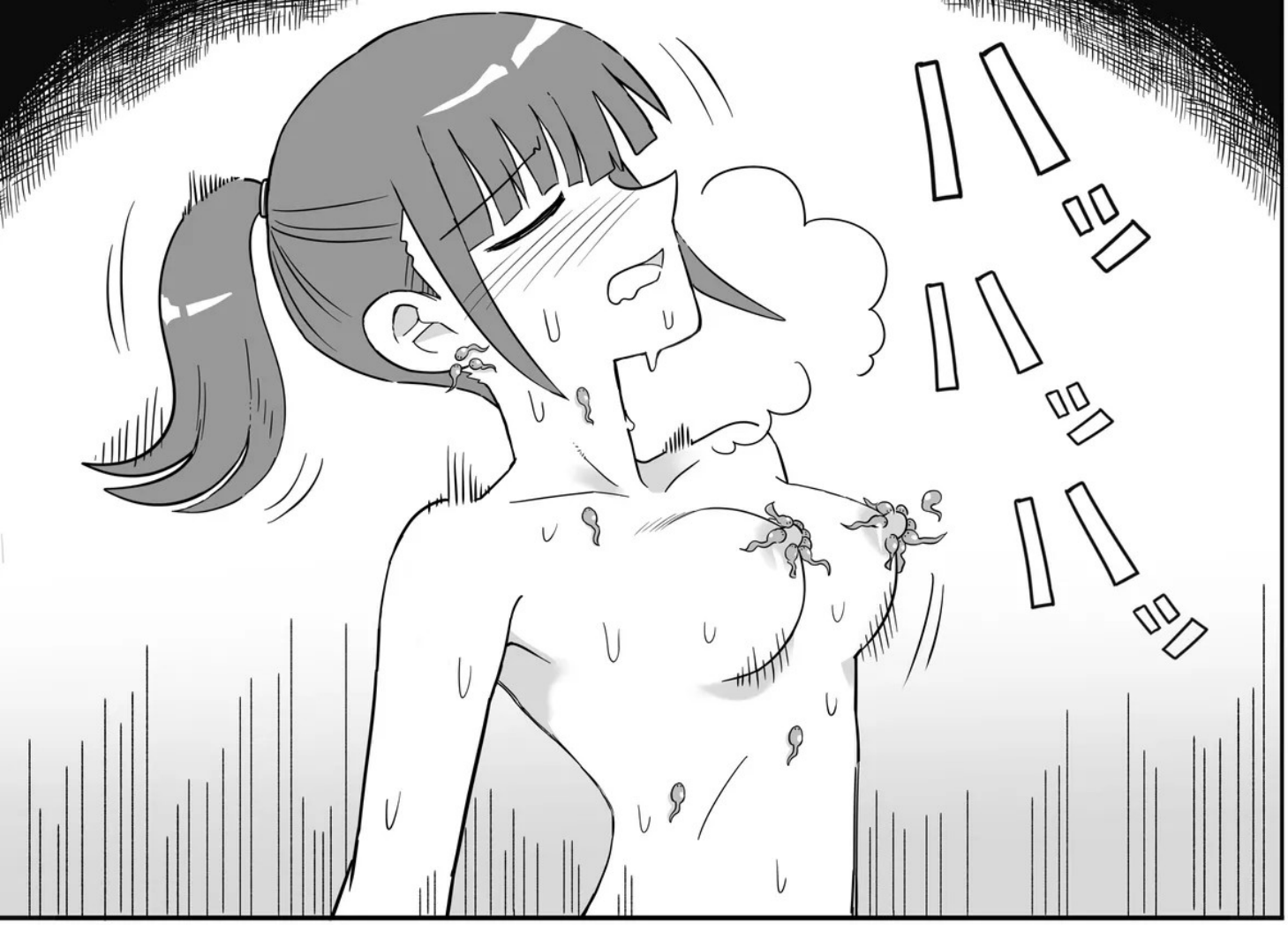

あんッ
あんッ

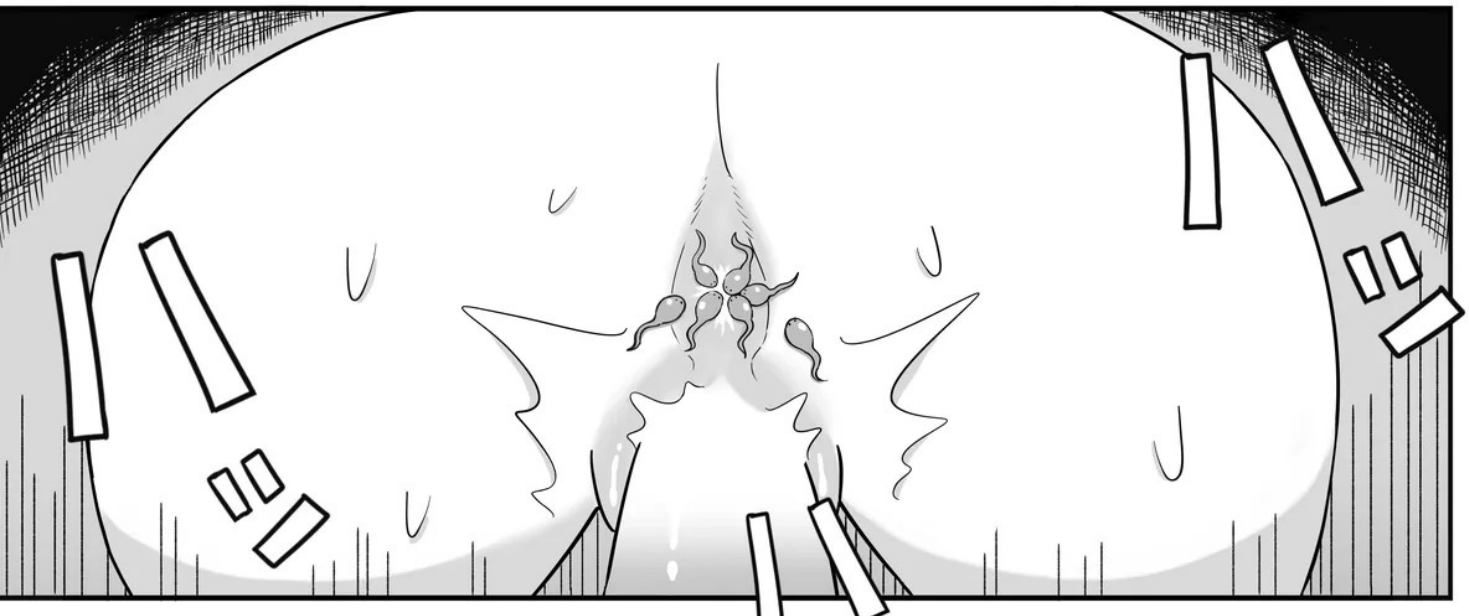

あんッ

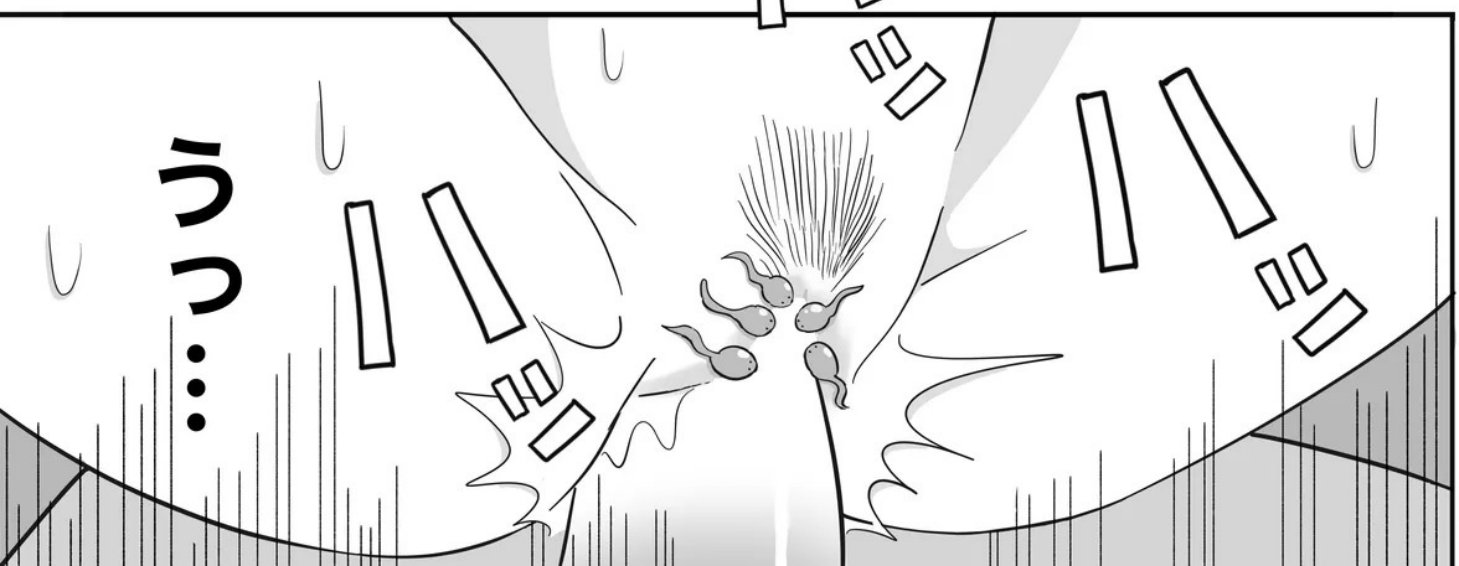

あんッ
あんッ
あんッ


メポ…
メポ…
ニョモ
ニョモ
!?
中で何か動いて…
ニョモ
ニョモ


ニョモ
ニョモ
オタマジャクシ…！
ニョモ
ニョモ
ひゃ！
カリ
カリ
ビクッ
ぬっ
ぬっ
ぬっ


ハミ
ハミ
ハミ

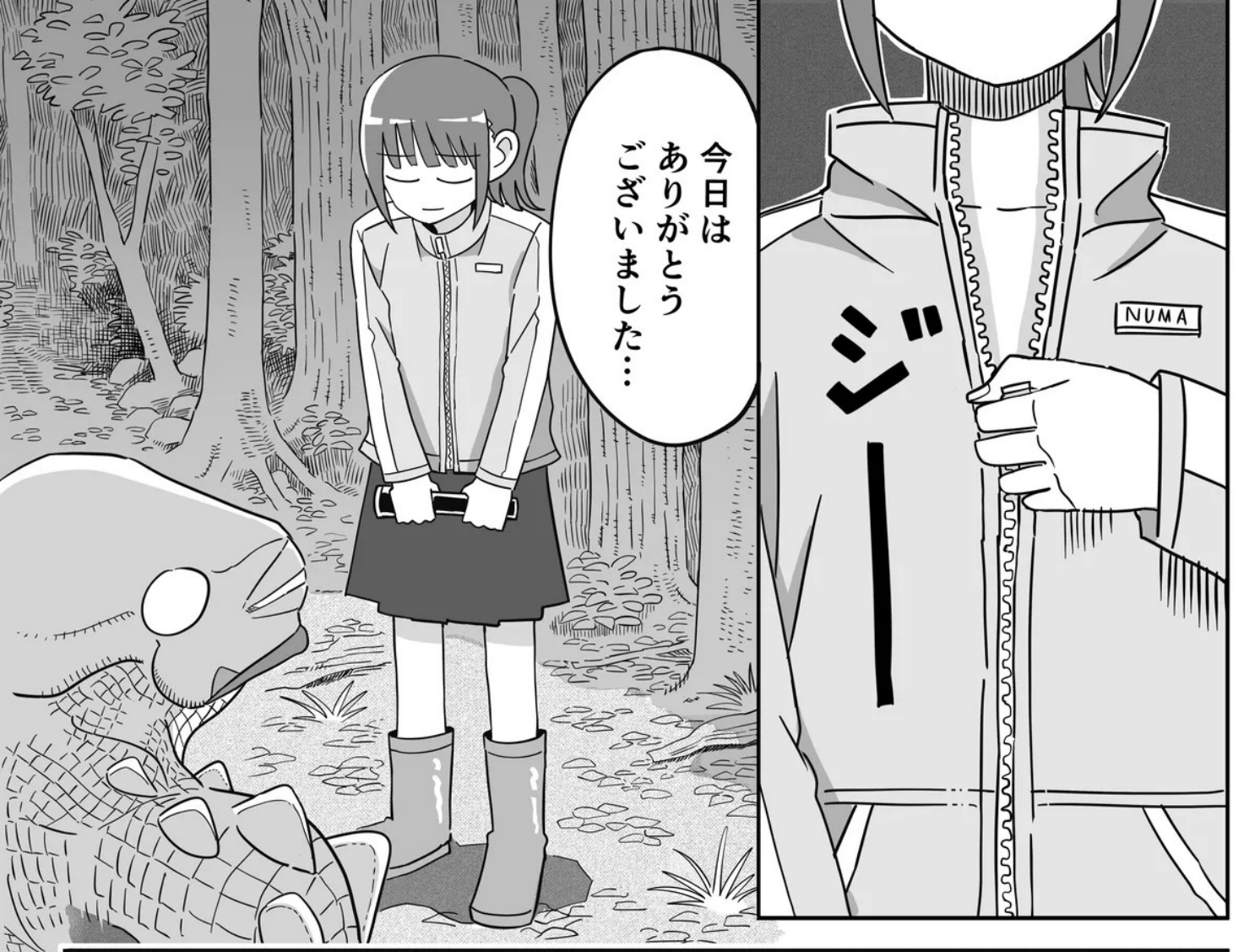

ハミ


ハミ
ハミ
ハミ
ハミ
…っっ

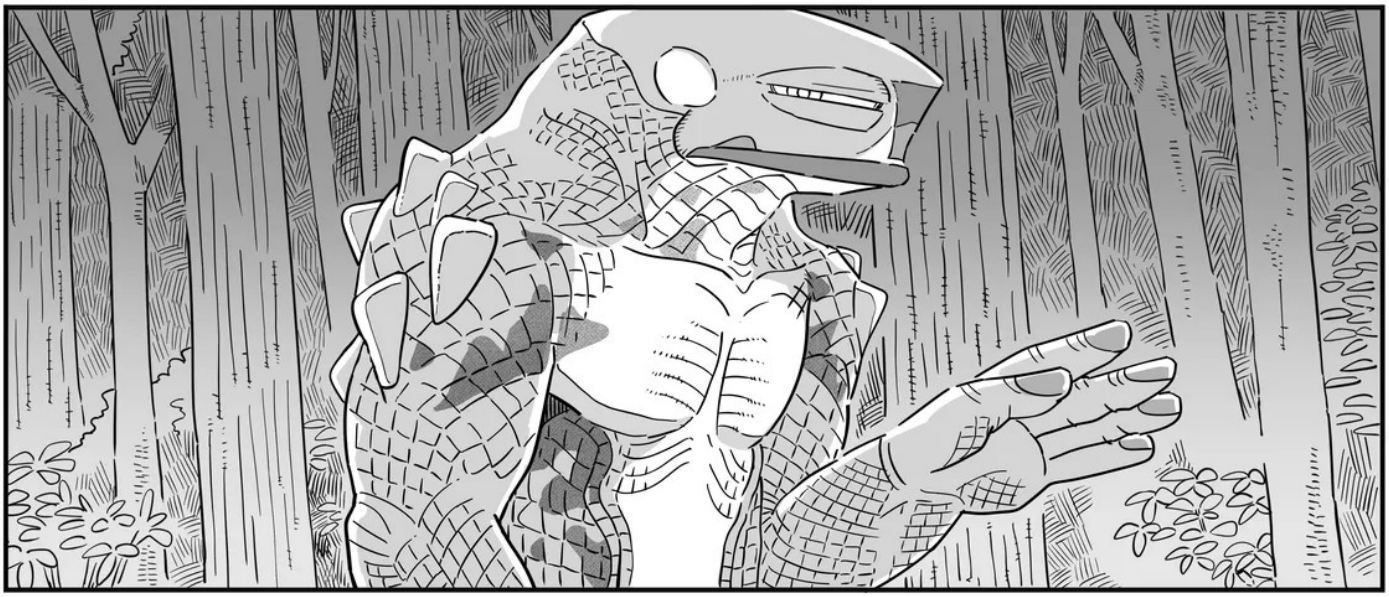

ビクッ
ビクッ
うぁぁぁぁ…

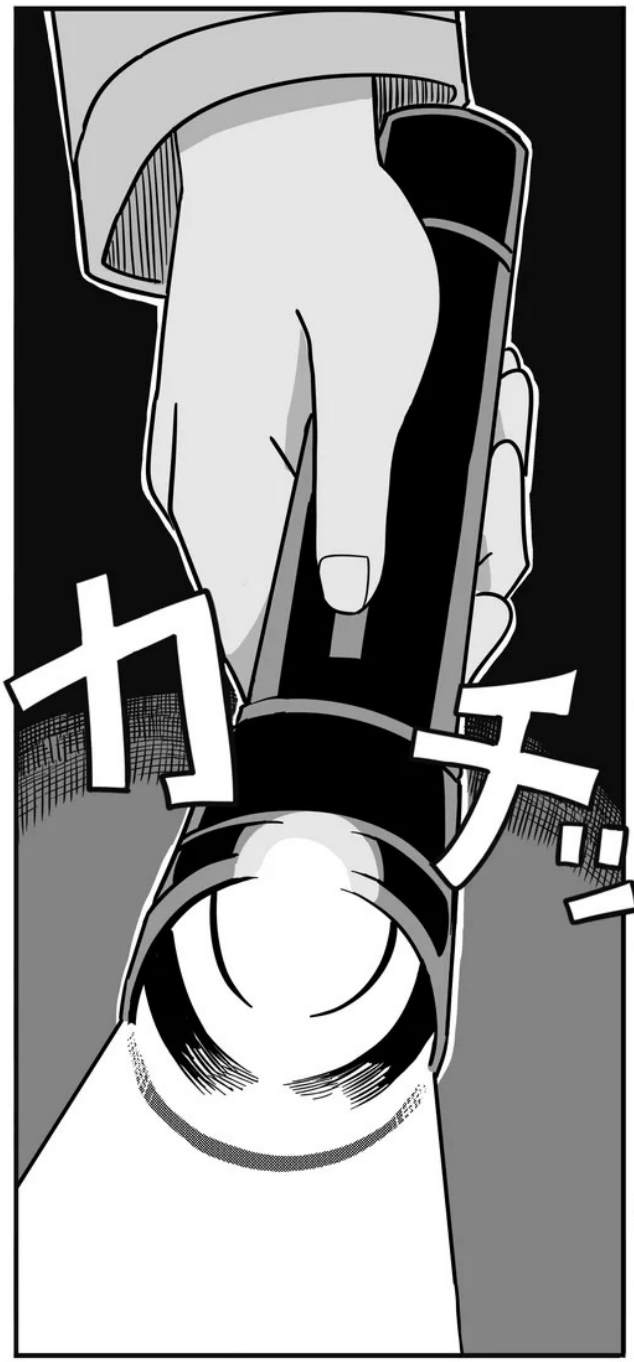

チュ
チュ
ドロ
ドロ


クォ
クォ
クォ
クォ
クォ
クォ

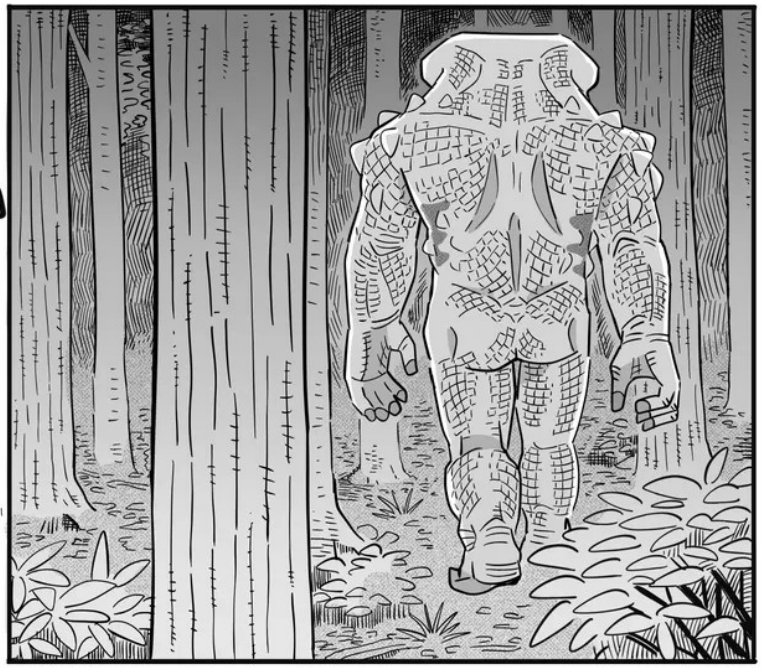

今日は
ありがとう
ございました…
ジー
NUMA


あの…
また会いに
来てもいい
ですか？
NUMA




カチ…



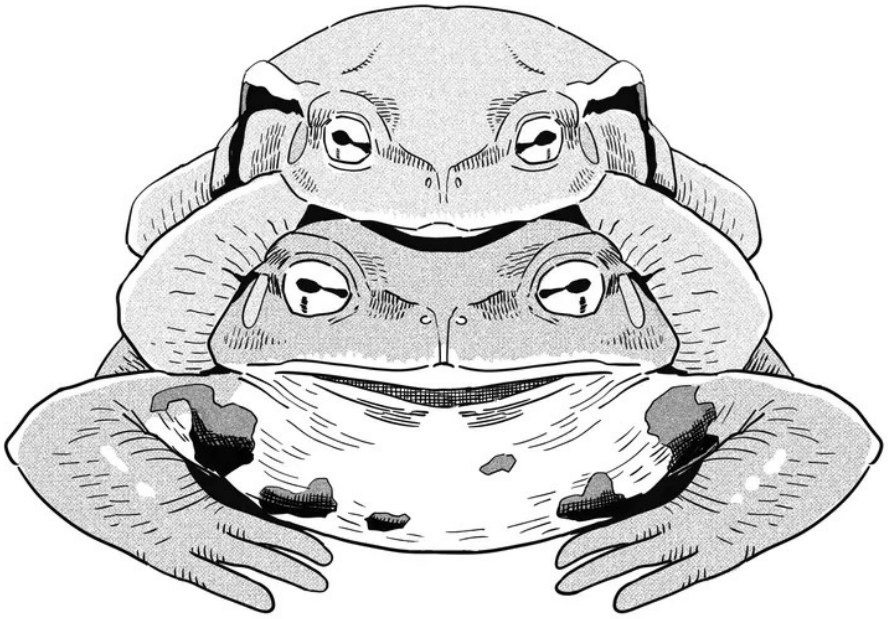





その後この山には
何度か通ったが
彼とはもう出会う
ことはなかった
それでも私は
あの日の夜のことは
ずっと大切に覚えて
いくことだろう
クォ
クォ
クォ

おわり





Hikigaeru

発行日　2025年11月
著者　沼田水園
X　https://twitter.com/hirota249
Pixiv　https://www.pixiv.net/users/176292

本作の無断転載・複写・Web上へのアップロードを禁止します。